

定例プレスリリース（令和 7 年 5 月 19 日）

プレスリリース事項

1. 高校生向けアントレプレナーシップ育成講座の開催（商工港湾課）
2. 「酒田緑の少年団 入団式・春の森林教室」の開催（農林水産課）
3. 令和 7 年度酒田市消防団春季消防演習の開催（危機管理課）
4. 令和 7 年度平田さしこ教室の開催（平田総合支所）
5. 小学校アウトリーチ（ダンスワークショップ）の開催（文化政策課）
6. 令和 7 年度部活動改革体制整備事業「第 1 回 サポーター・セミナー」の開催（学校教育課）
7. 浜中海岸クリーンアップ活動の実施（交流観光課）
8. 令和 7 年度沿岸地域津波避難訓練の実施（危機管理課）
9. 酒田市重要事業要望について（企画調整課）
10. 酒田市休日診療所 6 月の診療日のお知らせ（健康課）

定例プレスリリースは原則週一回、毎週月曜日に行います（月曜日が休日および祝日の場合は翌日）。次回の定例プレスリリースは令和 7 年 5 月 26 日（月）に行います。

●プレスリリースに関するお問い合わせ

市長公室広報広聴係 池田

TEL 26-5706、FAX 26-3688

Eメール koho@city.sakata.lg.jp

令和 7 年 5 月 19 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

高校生向けアントレプレナーシップ育成講座を 開催します

「アントレプレナーシップ育成講座」は、地域課題や社会問題・国際問題の解決のため、具体的に行動を起こす人材を育成することを目的として、酒田東高校が開始し、その後サンロクと共催してきた講座です。今年度は酒田東高校・東北公益文科大学・サンロクが共同で主催します。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

◆ポイント

- 東北公益文科大学起業（業ヲ起コス）研究所の教授陣による講義・演習を行います。
- 高校生が自身で課題を設定して、それを解決するビジネスプランを構築することを目指します。
- 今年度は昨年の倍近くの 60 人を超える高校生が参加します。
- 運営にあたって、東北公益文科大学の学生、酒田コミュニティ財団準備会がメンターとして生徒と一緒にビジネスプラン構築を行います。
- 酒田東高等学校、東北公益文科大学、酒田市産業振興まちづくりセンターサンロクの共同研究プロジェクトです。

- 日時／初回 5 月 21 日（水）午後 4 時 30 分～6 時
- 場所／ミライニ 3 階
- 対象／市内高校生
- 主催／東北公益文科大学、山形県立酒田東高等学校
産業振興まちづくりセンターサンロク

●お問い合わせ／

酒田市産業振興まちづくりセンターサンロク 斎藤、山口

TEL 26-6066

E メール 36webmaster@sanroku.jp

講座名	アントレプレナーシップ育成講座	学期	2025 年度
テーマ	市内中高生を対象としたアントレプレナーシップの醸成		
講座の目的	現代社会において、高い志と倫理観に基づき、失敗を恐れずに踏み出し、新たな価値を見出し、創造していくマインド（アントレプレナーシップ）を市民一人ひとりが身につけることが重要です。その方向性は今後ますます強くなっていくでしょう。 本講座では、市内中高生を中心に、上記の精神を身につけるために学校での授業とは異なる講座を展開します。特に重視するのは、市民・企業との対話・協働です。そのような活動を通じて、酒田市の産業や地域課題などの現状を理解するとともに、そこから敷衍して日本・世界の社会問題とも接続させつつ、共に新たな価値の創造と実践・試行錯誤を展開します。 ※講座は 2 段階とし、レクチャーパート、ワークパートともに規定の基準を超えた場合、修了証を進呈します。		
講座の到達目標	レクチャー 1. アントレプレナーシップを理解し、自ら課題発見・課題解決に向かう姿勢を発揮できる 2. さまざまな視点・事例のアントレプレナーシップを咀嚼し、自分なりの理念を語ることができる 3. 自身が探究・実践したいテーマを実践プログラムに落とし込むことができる 4. コミュニケーションツールを駆使してデジタル人材になるために努めることができる ワーク 5. 課題解決の実践を前提に自ら調査・相談などの行動をすることができる 6. 課題解決のための実践プログラムを論理的かつ熱意をもって他者に説明することができる 7. 外部協力者となる市民・企業と協働してプログラムを開発することができる 8. 仲間・他者とコミュニケーションツール等を活用して積極的に共有・連携することができる		
講座形態	・講義、個人ワーク、対話しながら考えるグループワーク、プロジェクト学習 ※グループワーク、プレゼンテーションは、適宜、サポートする。		
修了証進呈のための評価基準	● 講座への出席と毎回の講座のふりかえりの提出 ● 適宜、課題・ワークシートの記入内容と提出 ● 講座内プレゼンテーションへの参加・発表 ● slack を使用しての積極的な情報共有 なお、講座出席・ふりかえりシート提出 80%以上、かつ課題の提出・講座内プレゼンテーションへの参加・発表を満たす必要がある		
統括的な留意事項	Slack で情報共有するため、使い慣れつつ、早めのリアクションをする努力をすること。社会人との連携も想定されるので、礼節を重んじること。 そのほか、下記の講座への心構え（グラドルール）を遵守すること。 1. 課題は期限までに提出し、提出が難しい場合は事前に連絡する 2. 全ての講座に出席する努力をし、欠席する場合は事前に連絡する 3. 講座中は積極的に質問し、最低でも 1 回は意見を発表する 4. 講師や他の参加者の意見をしっかり聞き、異なる意見も尊重する 5. チームメンバーや他の参加者を積極的に助け合い、協力する 6. 進捗状況を定期的に報告し、問題があれば早めに共有する 7. メンターからのメッセージには、原則 24 時間以内に返信する 8. 疑問点があればメンターや講師に積極的に質問し、自己成長につなげる 9. 他の人が発言した後は拍手し、フィードバックは前向きに行う		

講座計画	原則 16:30-18:00 ミライニ 3 階で開催 ※変更の場合は都度 Slack で連絡する 【レクチャーパート】アントレプレナーシップを身につける 第 1 回 5/21 水 オリエンテーション・アイスブレイク 講座の目的・目標、スケジュール、講座への参加の仕方、コミュニケーションツールの利用法を理解し、個人目標を設定する。そして、それを仲間と共有し、他者とコミュニケーションを図る。 課題・・・ふりかえりの提出、コミュニケーションツールで簡単な課題を提出する 第 2 回 6/6 金 講義①（青木孝弘・東北公益文科大学教授） 課題解決のアプローチを体験する（1）デザイン思考 課題・・・ふりかえりの提出 第 3 回 6/16 月 講義②（青木孝弘・東北公益文科大学教授） 課題解決のアプローチを体験する（2）ロジカル思考 課題・・・ふりかえりの提出 第 4 回 7/1 火 事例研究 オンラインミーティング 起業家の事例（オンデマンド）をもとに、起業要因を分析する。 課題・・・ふりかえりの提出 ワークパートへの希望調査 第 5 回 7/25 金 講義③（青木孝弘・東北公益文科大学教授） データの活用を考える 課題・・・ふりかえりの提出 【ワークパート】プロジェクトデザインをつくる 第 6 回 8/18 月 プロジェクト構想 ※一日開催 自身が社会実装したいプロジェクトの構想を考え、ワークシートに落とし込む 課題・・・ふりかえりの提出、ワークシートの完成 第 7 回 9/5 金 中間発表 自身が社会実装したいプロジェクトを他者に伝える 課題・・・ふりかえりの提出、スライドの提出 第 8 回 9/22 月 ブラッシュアップ 自身が社会実装したいプロジェクトをブラッシュアップする 課題・・・ふりかえりの提出 第 9 回 10/27 月 最終発表会 起業家や連携したい市民・企業を招いての報告会を実施し、自身の実践プログラムをプレゼンテーションし、今後の活動を模索する。 課題・・・ふりかえりの提出、スライドの提出 第 10 回 11/4 火 クロージング ※17 時から開催 これまでの活動をふりかえり、今後の自分の人生にどのように活かすかを考える 課題・・・ふりかえりの提出
-------------	---

令和 7 年 5 月 19 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

「酒田緑の少年団 入団式・春の森林教室」を 開催します

このたび、酒田緑の少年団入団式・春の森林教室を開催します。
つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

- 酒田緑の少年団は、緑を愛し、緑を守り・育てる心を養うため結成された団体です。
- 市内の小学 4 年生～6 年生を対象に団員を募集しています。
- 50 期目の酒田緑の少年団 13 人の入団式を行います。
- 入団式の後、鳥海高原家族旅行村に移動してトレッキングなどを行い、緑に親しみます。

【入団式】

- 日時／5 月 24 日（土）午前 8 時 30 分～9 時
- 場所／市役所 1 階
- 対象／令和 7 年度酒田緑の少年団
- 内容／新団員への団員グッズ（帽子）授与、写真撮影
- ◆入団式後、学習バスで鳥海高原家族旅行村に移動して活動を行います。

【春の森林教室】

- 日時／入団式終了後～午前 11 時 20 分
- 場所／鳥海山荘周辺
- 内容／トレッキングなど（予定）

●お問い合わせ

農林水産課 水産林業振興係 村岡

TEL 43-8708、FAX 26-6483

E メール norin@city.sakata.lg.jp

令和 7 年 5 月 19 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

令和 7 年度酒田市消防団春季消防演習を開催します

本演習は、消防団の任務を遂行するため、旺盛な消防精神を振起させ、団員の士気高揚を図るとともに、各種災害等に備えた消防団組織の体制強化を図るために実施するものです。

つきましては、取材及び広報に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

- 酒田市消防団（酒田・八幡・松山・平田の各支団）総員 1,523 人（令和 7 年 4 月 1 日現在）のうち、約 300 人が参加します。
- 今年度も昨年度と同様に「I N P E X 酒田アリーナ（国体記念体育館）」での屋内開催となります。
- 消防団員による規律訓練や分列行進のほか、はしご乗りも披露します。

○日時／5 月 25 日（日）午前 10 時～正午

○場所／I N P E X 酒田アリーナ（国体記念体育館）

◆災害発生等により、消防団の出動対応が必要な場合は中止とします。

中止の場合は午前 8 時までに市ホームページ等でお知らせします。

○内容／別紙「実施要領・タイムテーブル」を参照

●お問い合わせ

危機管理課地域防災係 菊池 正弘

TEL 43-8706 FAX 26-3688

E メール bousai@city.sakata.lg.jp

令和 7 年度酒田市消防団春季消防演習実施要領

1 目 的

本演習は、消防団の任務を遂行するため、旺盛な消防精神を振起させ、団員の士気高揚を図るとともに、各種災害等に備えた消防団組織の体制強化を図るために実施します。

2 主 催

酒田市・酒田市消防団

3 実施日時

令和 7 年 5 月 2 5 日（日） 1 0 : 0 0 ~ 1 2 : 0 0

4 実施場所

I N P E X 酒田アリーナ（国体記念体育館）

5 参加人員

酒田市消防団 約 3 0 0 人

6 内 容

観閲、通常点検、規律訓練、はしご乗り、分列行進、表彰 等

※詳細は、別紙「タイムテーブル」のとおり

7 実施判断

1) 災害発生等

- ・屋内開催のため、天候による実施判断は原則しないが、大雨警報や暴風警報など、災害発生の恐れがある場合は当日の朝 6 時に実施判断し、中止とする。また、災害の発生などにより、消防団の出動対応が必要な場合も中止とする。

- ・当日の午前 6 時に実施判断をすることとし、中止の場合は午前 8 時までに市ホームページで周知する。

- ・災害級の気象状況が見込まれる場合や新型コロナウイルス感染症の拡大が見られる場合は、演習当日の前に適宜実施可否を判断する。

2) 判断方法

- ・それぞれの実施判断は、団長と危機管理監で協議し、決定する。

8 当日の連絡先

危機管理課地域防災係（業務用携帯電話：090-4888-9338）

当日タイムテーブル

1	09:55	集合完了
2	09:57	人員報告
3	10:00	団旗入場
4	10:02	国旗掲揚
5	10:04	黙とう
6	10:05	演習開始宣言
7	10:07	観閲
8	10:15	通常点検（人員・姿勢・服装の点検）
9	10:25	部隊訓練（①中隊停止間、②小隊行進間、③小隊停止間）
10	10:55	はしご乗り隊の披露
11	11:10	分列行進
12	11:20	講評
13	11:25	市長訓示
14	11:30	表彰式
15	11:40	祝辞
16	11:52	来賓紹介
17	11:54	国旗降納
18	11:56	団旗退場
19	11:58	演習終了宣言
20	12:00	演習終了

令和 7 年 5 月 19 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

令和 7 年度平田さしこ教室を開催します

このたび、日本三大刺し子の一つである庄内刺し子を学べる「令和 7 年度平田さしこ教室」を開催いたします。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

- 「庄内刺し子」は、青森県津軽地方の「こぎん刺し」や南部地方の「菱刺し」と並び、日本三大刺し子の一つに数えられています。
- 「庄内刺し子」は、庄内の厳しい風土の中に生きる農民の知恵として、防寒や生地への補強・補修を目的に生まれました。
- 庄内刺し子の伝統を受け継ぎ、正しく伝えていくことを目的に活動している「平田さしこの会」が講師となっています。

○日時／5 月 28 日～9 月 24 日の毎月第 2・第 4 水曜日（8 月 13 日を除く）

午後 1 時～午後 3 時 30 分（全 8 回）

・5 月 28 日（水）午後 1 時～開講式

・9 月 24 日（水）午後 3 時 15 分～閉講式

○場所／ひらたタウンセンター 集会室

○講師／平田さしこの会

○受講人数／初級コース 15 人（※定員に達しました）

中級コース 14 人

上級コース 4 人

○内容／刺し子の基礎刺し習得、ひらた文化祭「さしこ展」への作品展示

○受講料／無料

◆初級コースを申し込みの方は、用品一式を購入していただきます（4,175 円）。

●お問い合わせ／

平田総合支所地域振興係 瀬尾 智美

TEL 52-3910 FAX 52-3116

E メール hirata@city.sakata.lg.jp

令和 6 年 5 月 19 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

小学校アウトリーチ（ダンスワークショップ） を開催します

このたび、県内外で幅広く活躍するダンサー 菊地 将晃氏を招聘し、市内小学校でのアウトリーチを実施いたします。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

- 将来を担う子どもたちが芸術やアーティストの感性にふれることで、多様性を感じ、自分と他者を認める大切さを知る機会とすることを目指します。
- アーティストが市内小学校を訪問し、公演やワークショップ、地域施設でのミニコンサートを行う「芸術家・地域ふれあい事業」の一環として行うものです。
- アーティスト：菊地将晃氏、秦 玉美氏（ダンサー） プロフィール別紙

【小学校アウトリーチ】

日程	学校	時間
5 月 26 日（月）	松山小学校	10:10～10:55（3 校時）
5 月 27 日（火）	琢成小学校	10:35～11:20（3 校時）
	浜田小学校	13:15～14:00（5 校時）
5 月 28 日（水）	八幡小学校	9:25～10:10（2 校時）
	広野小学校	13:45～14:30（5 校時）
6 月 3 日（火）	宮野浦小学校	10:40～11:25（3 校時）
		11:30～12:15（4 校時）

○対象／市内小学校 5 年生（6 校 7 コマ）

○内容／ダンスのワークショップ

◆取材を行う場合は、事前に下記担当までご連絡ください。

●お問い合わせ／希望ホール（文化政策課文化芸術係）
担当／小黑

Tel 24-2982 FAX 26-5452 ✉art@city.sakata.lg.jp

ダンスアウトリーチ 講師プロフィール

菊地 将晃（きくち まさあき）



北海道出身。17歳からストリートダンスを始める。大学進学を機に山形県へ移住。鶴岡市内のダンススタジオなどでインストラクターをする傍ら、アーティストのバックダンサー、振付、養護学校や児童館でダンス講師を務める。

2014年“ダンスでつながっている最高の家族”という意味をチーム名に込め、インクルーシブダンスファミリー「Kickin' Dance Fam」(キッキンダンスファミ)を結成。鶴岡市を中心に県内外でのイベントでダンスパフォーマンスを行っている。2023年、東京2020パラリンピックの開閉会式に出演したダンサー等が所属する全国チーム「DIVERz」(ダイバーズ)に東北唯一のメンバーとして加入。ダンスワークショップや東京・大阪などでパフォーマンスを行っている。2021年「Dance! Dance! TACT!」オリジナルダンス公演「テクテクタクト」(振付・演出／中村蓉)出演。2022年「山形ビエンナーレ」まちのおくゆきダンスプログラム「さわる／ふれる～ここにいない人と踊るためのエチュード～」(構成・演出／砂連尾理)出演&アシスタント。2023年「やまがた秋の芸術祭」ダンス企画「まあるいこふれる」(構成・演出／加藤由美、砂連尾理)出演&アシスタント。

2020 年度「輝く！やまがた若者大賞」受賞。2021 年度「鶴岡市青少年育成会模範団体賞」受賞。

秦 玉美（はた たまみ）



2歳よりクラシカルバレエを始める。大倉伊曾子、小林紀子に師事。ローザンヌ国際バレエコンクール日本事業部主催のバレエセミナーにてヤン・ヌイツ氏のクラシカルバレエクラス、コンテンポラリー、解剖学を学ぶ。小林紀子バレエシアターに入団。入団中 Royal Academy of Dance 上級試験に合格。バレエ団を退団後、東京から鶴岡へ移住。2017 年バレエスクールサミュゼを設立。以降教室運営の他、若手ダンサーのコンクール指導や保育園、体操教室、チアダンスなどのバレエ指導も行う。その他荘内日報主催『芸能文化大会』や日本古琴振興会主催『古琴演奏会』、市民憲章運動推進第 57 回全

国大会鶴岡大会など庄内地域での芸術分野普及の為の活動の場を広げている。

令和 7 年 5 月 19 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

令和 7 年度部活動改革体制整備事業 「第 1 回 サポーター・セミナー」を開催します

このたび、好評につき昨年度同様の元東京ガス野球部監督・元 F C 東京社長、現東京ガス星光会会長補佐の 阿久根謙司 氏を講師に招き「サポーター・セミナー」を開催します。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

- 現在進めている部活動改革（部活動地域展開）に関わり、サポーターや指導者のスキルアップのための 1 回目のセミナーを開催します。講師の阿久根さんは、早稲田実業高校時代に 2 度甲子園に出場、早稲田大学野球部では主将を務め六大学野球ではベストナインに 2 度選出される等、根っからの野球人です。現在は、コーチングのスキルアップに心血を注ぎ、スポーツ関係者のみならず、教育関係者等に広め続けて 8 年目になります。
- 演題は「木の上に立って見ましよう—子どもの「自立」を引き出すコーチング—」です。今回は、中学生のサッカークラブを対象にコーチング実技も公開します。

○日時・場所／5 月 24 日（土）午後 1 時～5 時 30 分

(1) コーチング実技／午後 1 時～2 時 20 分・市立第二中学校

(2) 講演会／午後 3 時～5 時 30 分・市立第二中学校

○対象／ (1) 小学校・中学校・高等学校の児童・生徒の保護者

(2) 教員（小・中・高・大）・教育関係者

(3) 文化部顧問・運動部顧問

(4) 部活動指導員、部活動外部指導者、サポーター

(5) 総合型地域スポーツクラブ指導員、スポーツ少年団指導員

(6) その他指導に関心のある方（18 歳以上の地域住民・大学生）

○内容／「teaching から coaching」へ。「教えないで教える指導」を目指し、アクティブラーニングを取り入れたセミナーです。

お問い合わせ／

教育委員会学校教育課指導係 小林大樹
高橋 健

Tel 26-5775、FAX 23-2257

E メール gakkyo@city.sakata.lg.jp

令和7年度 部活動改革体制整備事業

SUPPORTER SEMINAR 2025 part 1



阿久根 謙司 氏

(埼玉県出身)

元東京ガス野球部監督

元FC東京社長

東京ガス星光会会長補佐

○早稲田実業高校卒業

野球部で甲子園2度出場

○早稲田大学商学部卒業

野球部主将、日米野球日

本代表、東京六大学野球

ベストナインに2度選出

○東京ガス株式会社入社

東京ガス硬式野球部監督

○さいたま市

コーチング研修講師

○昨年度の酒田市

サポーター

セミナー講師

木の上に立って見ましょう！

～子どもの「自立」を引き出すコーチング～

5・24(土)

☆ コーチング実技

13:00～14:20

酒田市立第二中学校グランド

雨天時:第二中学校体育館

(協力:酒田市中学校サッカー部員)

☆ 講演会

15:00～17:30

酒田市立第二中学校体育館

奮ってご参加ください！

「自主性」の育て方

～「teaching」から「coaching」へ！～
「高い自発性からは、創造性・積極性・個性・多様性等が発揮される」「指導者の管理態度とは、子どもの話に根気よく耳を傾け、気持ちを理解し、否定せずに最後まで聴くこと」と講師の阿久根氏は言う。

子どもの成長にかかわるサポーターとして酒田の子どもたちの自主性を育むためのコーチングを共に学びましょう。

セミナーは2部構成ですが、どちら一つへの参加も可です。申し込みは2次元コードかURLからお願いします！電話も可



<https://forms.gle/Wy92LG5BvPvr7t1a9>

酒田市教育委員会学校教育課
部活動改革体制整備担当

TEL.0234-26-5775

FAX.0234-23-2257

〒998-8540 酒田市本町2-2-45 e-mail: gakkyo@city.sakata.lg.jp

対 象 サポーター・部活動指導員・外部指導者
クラブ指導員・協会連盟関係者・保護者
教員 他、関心のある方(18歳以上)

令和 7 年 5 月 19 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

浜中海岸クリーンアップ活動を実施します

浜中海岸のクリーンアップ活動について下記のとおり実施します。
つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

- 美しい庄内の海を守り続けていくために、浜中小学校および自治会の方々の協力のもと、浜中海岸（旧浜中あさり海水浴場）のクリーンアップ活動を実施します。
- 浜中あさり海水浴場については、令和元年度をもって閉鎖しております。

【浜中海岸クリーンアップ活動】

- 日時／5 月 29 日（木）午前 9 時 5 分～9 時 50 分（雨天中止）
- 場所／浜中海岸（旧浜中あさり海水浴場）
- 参加団体／浜中小学校、浜中自治会等
- ◆一般参加者の募集はしません。
- ◆児童の撮影・取材につきましては、プライバシー保護の観点から、都度、先生方へ確認をするようお願いいたします。
- クリーンアップ活動後に津波避難訓練の実施を予定しています。

●お問い合わせ

交流観光課 観光戦略係 加藤

TEL 26-5759、FAX 22-3910

E メール kankou@city.sakata.lg.jp

令和 7 年 5 月 15 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

令和 7 年度沿岸地域津波避難訓練を実施します

各関係機関が津波への対応を確認し、災害時の減災対策を強化することを目的に津波避難訓練を実施します。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

1 実施日時／5月29日（木）

午前9時50分～午前10時20分まで

◆庄内浜クリーンアップ活動終了後に訓練を実施。

2 実施場所／浜中海岸（浜中字下村地内）

3 参加予定人員／浜中小学校児童 58 人、学校関係者 13 人、地区住民、県警、消防団等 25 人

4 訓練項目／別紙計画書をご覧ください。

◆荒天により庄内浜クリーンアップ作戦（及び、その後の避難訓練）が中止となる場合は、9時30分より浜中小学校にて防災講義を実施します。

◆クリーンアップ活動終了後の避難訓練となるため、開始時間が多少前後する可能性があります。

【お願い】

取材におかれましては、訓練会場のみでお願いいたします。避難行動中の児童へのインタビューはご遠慮ください。

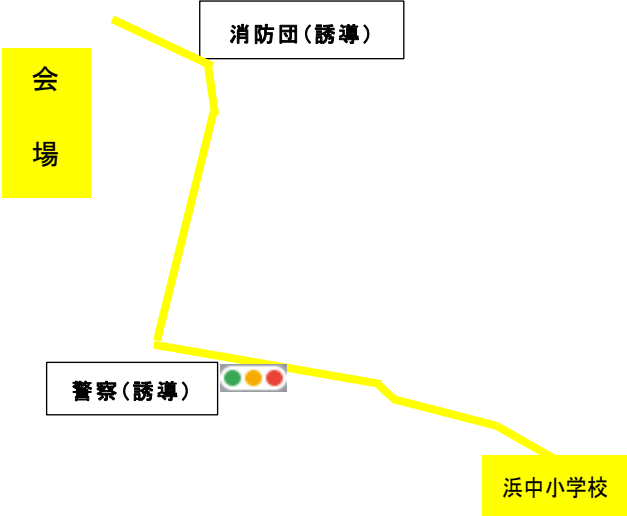
また、映像や写真は、特定の児童に寄らずに全景で撮影くださるよう、ご協力をお願いいたします。

○お問い合わせ

危機管理課危機管理係 富樫

電話 26-5701、FAX 22-5464

E-Mail kikikanri@city.sakata.lg.jp

実施機関名	酒田市・浜中学区コミュニティ振興会・市立浜中小学校		
訓練日時	令和 7 年 5 月 29 日(火) 9 時 50 分～10 時 30 分		
訓練地	浜中海岸	(酒田市浜中字下村地内)	
担当者	職名：危機管理課専門員	氏名：富樫 喜晴	
連絡先	電話：0234-26-5701	Fax：0234-22-5464	
緊急連絡先	氏名：富樫 喜晴	電話：090-6784-7667	
訓練想定	※実施要領の災害想定に基づき実施する訓練内容の概要を記入願います。 令和 7 年 5 月 29 日(木)午前 9 時 55 分、山形県沖を震源とするマグニチュード 7.8 の海溝型地震が発生し、酒田市では震度 6 強を記録し、地震発生 の 3 分後に大津波警報が発令された。 緊急地震速報に加えて、旧浜中海水浴場周辺へ防災行政無線を通じて津波警報の発令と緊急避難を伝達し、安全な高台への避難誘導等を実施するもの。		
訓練項目	実施時刻	内 容	
■情報伝達 (津波警報・避難指示・広報)	9:55	緊急地震速報、地震発生、防災行政無線による伝達、消防団による広報	
	9:58	大津波警報発表、防災行政無線による伝達	
■住民等避難	10:00	避難開始 (学校到着まで 20 分程度)	
■避難誘導	10:00	浜中コミュニティ振興会(自治会)による避難誘導	
■所要時間の計測	10:00～	危機管理課	
■避難実施後の検証		危機管理課、参加機関他	
☐ 関係機関相互の情報連絡			
☐ 災害対策本部設置・運営			
☐ 初期消火			
☐ 火災防御			
☐ 救助・救出・応急手当・負傷者搬送			
■交通規制	10:00	酒田警察署による交通規制	
■被害情報収集	10:00	参加人数等の情報収集	
☐ 災害時要援護者避難誘導			
☐ 船舶対応訓練			
☐ 図上訓練			
☐ シェイクアウト訓練			
訓練参加(予定)人員	訓練場所(位置図等)		
小学生 58 名、学校関係者 13 名、県警、消防団、自治会等 25 名			
訓練参加(予定)車両等台数			
市 1 台、県警車両 1 台、消防団車両 1 台			
主な使用資機材			
防災行政無線			
備考	荒天により屋外避難訓練が実施できない時は、9 時 30 分より浜中小にて防災、避難方法等の講義を実施。		

計画書と報告書は本様式で共用できます、作成の際は最上段の計画書／報告書どちらかに○をつけ、報告書として作成する際は訓練参加(予定)人員などの(予定)部分を取消線で消してください。

令和 7 年 5 月 19 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

酒田市重要事業要望について

令和 8 年度酒田市重要事業要望について、次のとおり山形県知事への要望活動を行いますので、お知らせします。

- 日 時／5 月 30 日（金）午前 11 時 30 分～11 時 45 分
- 場 所／山形県知事室
- 要望者／酒田市長、酒田市議会議長
- 同席者／酒田市・飽海郡選挙区選出の山形県議会議員
- 相手方／山形県知事

●お問い合わせ／企画部 企画調整課 加藤 浩
TEL 26-5704、FAX 26-6482
E-mail: kikaku@city.sakata.lg.jp

令和 7 年 5 月 19 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

酒田市休日診療所 6 月の診療日のお知らせ

このことについて、下記のとおりとなりますので、周知方よろしくお願ひいたします。

6 月の診療日／

1 日（日）、8 日（日）、15 日（日）、22 日（日）、29 日（日）

○診療時間を午前中のみに短縮しています。

○発熱症状の有無により、時間を分けて診療しています。発熱症状のある方（熱が 37.5℃以上）は、来院する前に電話で診察の予約が必要となります。

○診療時間／

①発熱あり（熱が 37.5℃以上）**電話予約制**

受付時間／午前 8 時 30 分～11 時

診療時間／午前 9 時 30 分～11 時 30 分

②発熱なし

受付時間／午前 8 時 30 分～11 時 30 分

診療時間／午前 9 時～9 時 30 分、11 時 30 分～正午

○場所／船場町二丁目 1-31 市民健康センター別館

○電話／0234-21-5225（診療日のみ）、平日の問い合わせ 0234-24-5733

診療時間や診療体制は変更になる場合があります。詳細につきましては、市ホームページや LINE 等でお知らせいたします。

◆待合室入口において検温を行い、職員が誘導します。

◆保険証を忘れずに持参してください。

◆会社や学校に提出する診断書は発行しません。

◆交通事故や労働災害については診療できません。

●お問い合わせ／

健康課健康係 高橋紀幸

Tel 24-5733、FAX 24-5778

E メール kenko@city.sakata.lg.jp